

# やぶなべ

青森県立青森高等学校生物部 発行

誌名	やぶなべ
号/発行年/頁	2 / 1956 / 13-15
タイトル	海岸に於ける植物群落測定(第1報)
著者名	青森高校生物部 植物グループ

自然を見つめる やぶなべ会 (青森)

## — 研究発表 —

## 海岸に於ける植物群落測定 (才 1 報)

植物グループ

青森市附近の海岸地帯がいろいろな建造物や事業のため、その自然の植物相が失われようとしている。そこで私はその海岸にはえている植物について測定しようと試みてみました。

そして測定する場所を油川、沖鐘、青森駅附近、稷岡支所、小釜木杖附近、相馬町、金浦公園、泉別とし、今日は中向陸表として小釜木杖附近と稷岡支所の2箇所の結果を報告致します。

測定方法として1測定地内に20箇所の方形区を設け、1方形区を1㎡とし、それを更に20 cmの小方形区に分け、その方形区の平均被度及び頻度を測定し、それを更に図示方形法によって確認しました。図示方形法は各種物の茎、葉もろとも地上に投射し、うっっている面積をその植物の大きさとし図2のように方眼紙上に書きました(目測) この方法によって各種植物の量的関係のほかに分布の状況まで瞭然と紙上に写し出すことができます。

以上の測定方法によって測定した結果を小釜木杖附近の測定地に於けるシロツメクサ・アレチノギク群叢を例にとりて見ると20 cmの方形区地積内に於いて各種植物の占める地積の割合を被度記号5(1~2), 4(2~3), 3(3~4), 2(4~5), 1(5~10), +(10以下)の符号を用いて表わし、1㎡の方形区の平均被度を表わしました。又、この方向区内に於ける各種植物の分布の有様を知るために頻度率を合せて調べました。その結果図3のように各小方形区に於いて最大の被度を示す植物はそれぞれ別であるが全体としてはシロツメクサが最大被度を表わし、さらに頻度率も92%となっており、100%は頻度率100%で広く均等に分布していることを示しているが、平均被度が0.6でシロツメクサと比較すると非常に劣っている。次にアレチノギクがシロツメクサに次ぎ平均被度も2を占め、さらに頻度も84%でかなり大きい割合を示している。しかも100%と比較して頻度率では劣っているが被度では全く圧している。

以上から考えるに、この方形区に於いては明らかにシロツメクサが優占種であるが、これと共にアレチノギクもかなりの位置を占めていてシロツメクサ・アレチノギク群叢と呼べると思います。その他にアレチノギクが最も優占で次にシロツメクサが続いている場合もあって、これらをまとめてシロツメクサ・アレチノギク群叢としました。

以上のような考え方で1の小釜木杖附近の測定地を1㎡の方形区20について行ってまとめた結果表2表のようになりました。

即ち、小釜木杖附近では代表的なものとしてシロツメクサ・アレチノギク群叢、ハマヒルガオ群叢・アキメヒシバ・エゾマカボ群叢、シバ・クサヨシ群叢に分かれ、これによるとシロツメクサ、アキメヒシバ、クサヨシ、シバ、エゾマカボ等普遍に見られる植物が多くの群叢を作っており、海岸特有の植物はわずかにハマヒルガオ、アレチノギク群叢があるだけである。

次に、稷岡支所附近の海岸ではタンポポ群叢、シロツメクサ・ニワヤナギ群叢、アキメヒシバ群叢に



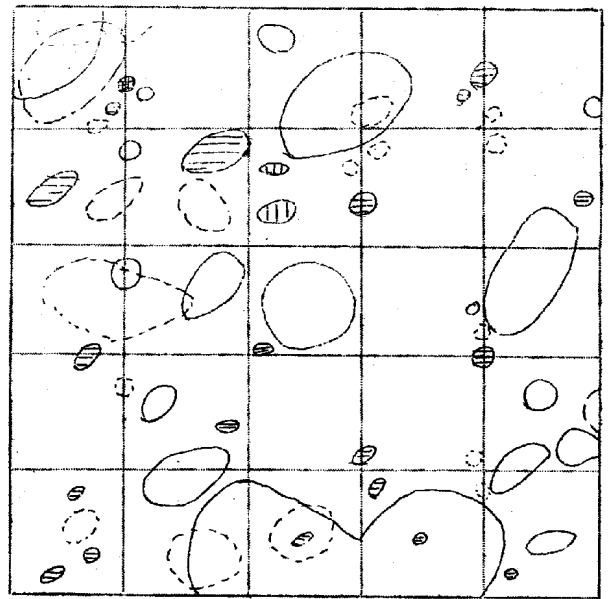
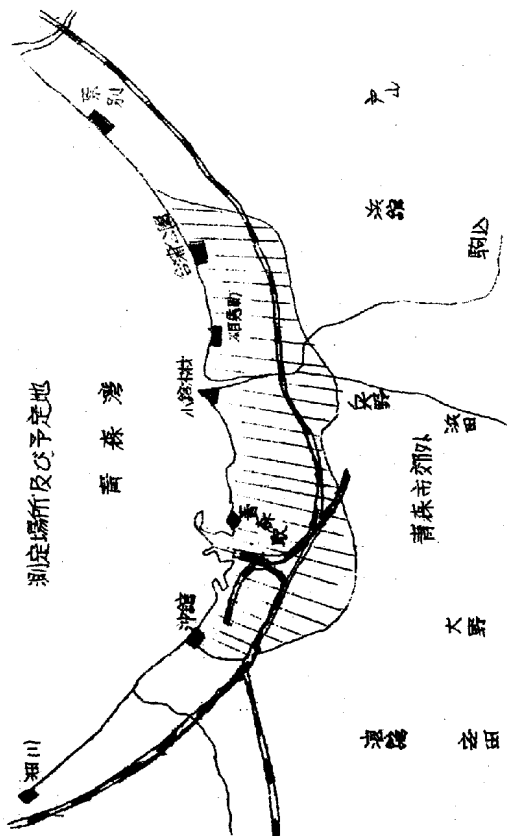
税関支所附近の代表的群叢

タンポポ群叢			シロツメクサ群叢			ニワヤナギ群叢			アキヒシバ群叢		
種名	平均被度	頻度	種名	平均被度	頻度	種名	平均被度	頻度	種名	平均被度	頻度
タンポポ	3.2	96	シロツメクサ	4.9	100	ニワヤナギ	4.2	100	アキヒシバ	4	100
クサヨシ	1.5	72	イゾノカボ	0.6	64	シロツメクサ	0.5	36	タンポポ	2	68
ホソバハマアカザ	0.4	28	タンポポ	1.5	40	アキヒシバ	0.5	36	シロツメクサ	1.5	52
ニワヤナギ	0.4	16	ギニギシ	0.3	16	タンポポ	0.1	12	アカザ	1.2	48
			ニワヤナギ	0.2	8	ホソバハマアカザ	0.3	12	フサビエ	0.4	24
			アキヒシバ	0.2	8	アカザ	0.1	8	イゾノカボ	0.2	24
						マカボ	0.2	8	林マツヨクサ	0.2	20
									アチノギク	0.1	12
									ニオイタデ	0.2	12
									N.O.6	+	4

(註) N.O.6 はキク科を名前は不明。

図示方形区の例

2



- シロツメクサ
- ナナモミ
- アチノギク
- ニワヤナギ
- NO.1
- ニノコクサ
- ヨモギ

# 正 誤 表

原本に「正誤表」が付属している場合、該当部分を以下に転記しています。「行」は、原則としてタイトル行なども含む上からの行数です。「u」が付く場合は下からの行数です。）

頁	行	誤	正
15	㊦		